

b 地域の特性を生かした学習に関する見学・体験学習プログラム

滝根・小白井風力発電施設（滝根小白井ウィンドファーム）に係る 見学・体験学習プログラム		
作成推進校	田村市立滝根中学校	
対象児童・生徒	中学生 第3学年生徒	
事前学習	計画	福島県環境創造センターでの見学やテーマ学習の内容を踏まえて、福島県が再生可能エネルギー利用に積極的に取り組んでいることを学習する。特に、学校からも見える地元の風力発電施設を利用した「滝根・小白井風力発電事業」について詳しく学習し、疑問点を整理しておく。
	期待できる成果	再生可能エネルギーの一つを利用した発電が自分の住む地域でも行われていることをあらかじめ理解させることで、施設見学への興味・関心を高められる。
見学・体験学習	計画	はじめに「世界や日本、さらには福島県が取り組む再生可能エネルギー利用の現状」について講話をいただく。現在、発電に利用されている再生可能エネルギーの種類や発電施設の国内分布、滝根・小白井風力発電施設が作られた経緯について理解を深める、 その後、風力発電の仕組みや発電能力について担当者の説明を受けながら、実際の風力発電施設を見学して詳しく学ぶ。
	期待できる成果	福島県だけでなく世界や日本各地で取り組む再生可能エネルギー利用について学んだ上で、その一つが地元にあることを知り、再生可能エネルギーへの興味・関心が高まると期待できる。また、風力発電施設を間近で見て、その大きさや工夫された設計について理解が深まると期待される。
事後学習	計画	「滝根・小白井ウィンドファーム」見学学習のしおりにメモをとった内容を整理して、実際の再生可能エネルギーの利用について理解を深める。また、見学を終えての感想をまとめながら、これからの再生可能エネルギー利用についてあらためて考え直してみる。
	期待できる成果	再生可能エネルギーの利用が身近なところでも進められていることを実感し、再生可能エネルギーの重要性和次世代のエネルギー資源としての期待の高まりを持たせることができる。

<平成29年度再生可能エネルギー教育推進事業>

滝根小白井風力発電施設

「滝根小白井ウィンドファーム」見学学習



日 時： 平成29年10月18日（水）

時 間： 13:30～15:00

対象学年： 田村市立滝根中学校 第3学年 37名

3年 組 番 氏名



